

2021年3月29日
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社ジェイアール東日本ビルディング
株式会社ジェイアール東日本都市開発
野村不動産株式会社

(仮称)西五反田3丁目プロジェクトの街区名称を「MEGURO MARC」に決定
～住まいと働く場所が共存した多様性のあるまちが誕生します～

JR東日本グループは、グループ経営ビジョン「変革2027」のもと、「住んで良かった」「働いて良かった」「訪れて良かった」と感じていただける「くらしづくり(まちづくり)」を進めています。

野村不動産グループは、企業理念「あしたを、つなぐ」のもと、その街で“住まい”、“働き”、“憩う”人々のことを第一に考え、不動産開発や不動産関連サービスの提供を通じた価値創造を行っています。

(仮称)西五反田3丁目プロジェクトでは、JR東日本グループと野村不動産グループが共創し、魅力あるまちづくりを目指して、計画を推進しています。

そんなプロジェクトの街区名称を、『MEGURO MARC(メグロマーク)』としました。

『MEGURO MARC』では、「自然な私に還るまち」をコンセプトに、都心にありながらも豊かな緑に囲まれた広場のある場所で、様々な世代の人々が安心して働き、暮らせるまちづくりを目指します。



外観イメージ(計画地北側から望む)

※イメージであり、今後変更となる可能性があります。

■プロジェクトの主な特徴

《複合型まちづくり計画》

本プロジェクトは、賃貸住宅・分譲住宅・オフィスの3棟からなる複合型のまちづくりを計画しています。住まいと働く場所が共存することで、時代の流れや多様な価値観に寄り添い、様々な世代の人々が安心して働き、暮らせるまちを目指します。

《エリアマネジメントによるまちの魅力の創出》

3棟に囲まれた中央部分に広場を設け、多様な交流を促します。また、賃貸住宅棟には保育施設を整備し、子育て世代も暮らしやすいまちづくりを実現するほか、分譲住宅棟の共用部には、地域の人々も利用可能なシェアスペースを設け、多彩な交流を生み出すことで、生活や仕事に新しい風を吹き込み、この場所ならではの風土とコミュニティを育てます。

《緑豊かな潤いのあるオープンスペースの創出》

計画地内には多様な緑環境を創出するほか、隣接する公園の整備により、心のゆとりと潤いのある空間を実現します。また、オフィスビル、集合住宅などで、生物多様性に配慮した計画として、「ABINC(一般社団法人いきもの共生事業推進協議会)」の認証を取得しました。

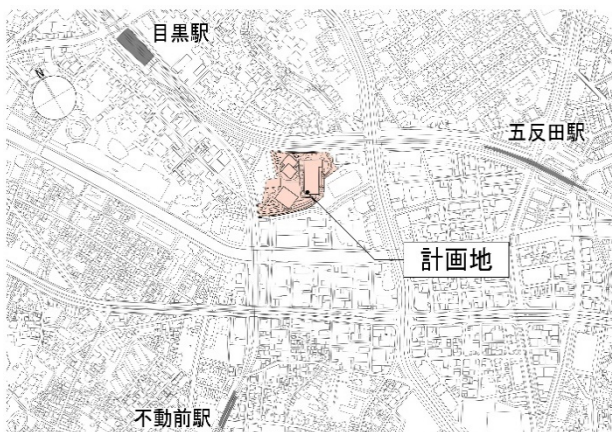


■『MEGURO MARC(メグロマーク)』

本プロジェクトの街区名称を『MEGURO MARC(メグロマーク)』としました。『MEGURO MARC』の『MARC』は、「MEGURO AROUND CITY」の略称です。「自然な私に還るまち」をコンセプトに、一人ひとりの自分らしさを「出発点(=MARK(マーク))」として周り(=AROUND)と丸く(=MARC(マルク))つながるまちを創るという思いを込めました。

これまででない居心地や働きやすさ、楽しみ方を発見できる多様性のあるまちを目指し、本プロジェクトにより整備する各施設および中庭や共用空間を含む名称となります。

<位置図>



<配置図>



《施設概要》

	オフィス棟	賃貸住宅棟	分譲住宅棟
事業主	株式会社ジェイアール 東日本ビルディング	株式会社ジェイアール 東日本都市開発	野村不動産株式会社 株式会社ジェイアール 東日本都市開発
主要用途	事務所・店舗・駐車場	共同住宅・保育所	共同住宅・物販店舗・ 事務所
敷地面積	約 7,790 m ²	約 3,860 m ²	約 7,720 m ²
延床面積	約 38,720 m ²	約 18,570 m ²	約 36,710 m ²
階数	地上 13 階、地下 1 階	地上 24 階、地下 2 階	地上 32 階、地下 1 階
高さ	約 70m	約 86m	約 127m
設計	株式会社日建設計	株式会社竹中工務店	株式会社竹中工務店
施工者	竹中工務店・ 鉄建建設 JV	株式会社竹中工務店	株式会社竹中工務店
竣工時期(予定)	2022 年 3 月	2022 年 10 月	2023 年 11 月